

参 考 資 料 編

～ 資料編目次 ～

- 1 放課後児童対策推進に関するアンケート調査・・・・・・・・・・P19
- 2 滝沢村放課後子どもプラン策定経過・・・・・・・・・・P27
- 3 放課後対策関連会議等経過・・・・・・・・・・P29
- 4 滝沢村放課後子ども教室運営委員会設置要領・・・・・・・・・・P30
- 5 滝沢村放課後子ども教室運営委員会委員名簿・・・・・・・・・・P32
- 6 放課後児童対策推進に係る関係計画及び国・県通知関係・・・・・・・・P33
- 7 各種放課後活動・事業に関する連絡・お問い合わせ先・・・・・・・・P35

放課後児童対策推進に関するアンケート調査

1 調査の概要

平成19年度から文部科学省、厚生労働省、両省が、放課後の子ども達が安全・安心に過ごすことの出来る地域ぐるみの子ども達の居場所づくりを推進するため「放課後子どもプラン」を実施しています。こうした子ども達の放課後の環境整備活動の推進には、地域の理解と参画が不可欠であり、単に子ども達の居場所を拡大、増設するだけではなく、居場所を取り巻く大人の支援、地域教育力の結集もプラン推進の重点的項目です。

現在は、国、都道府県の推進事業のもとに全国の市町村もその活動に呼応し活動を広げていますが、今後、市町村と地域が協働かつ主体的に事業を継続、拡大していくことが期待されていることから、村内小学校の児童及び保護者に対しアンケート調査を実施し、放課後の過ごし方等の実態を把握するために行ったものです。

2 対象者・抽出方法

村内全小学校の全児童及びその保護者の一定数抽出。各学年の中から任意の1学級を選び、その全ての児童と保護者を対象。(各学年1学級の小学校においては当該学年全校児童とその保護者を対象)

3 調査方法

①質問紙法を原則

②各小学校において各学年任意の1学級の児童の保護者に対し、調査票を児童を通じ配布。
学級担任は児童から提出された調査票を取り纏め村へ提出。

3) 調査期間

平成20年6月

4 標本数

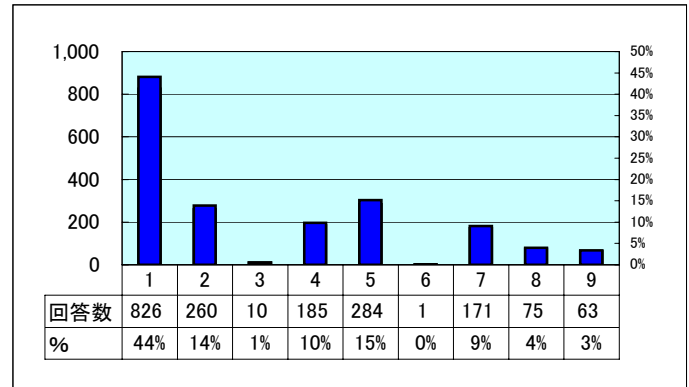
2の抽出方法により滝沢村内の小学校児童1,192名に配布
回収実標本1,022名 回収率85.7%

滝沢村放課後児童対策推進に関するアンケート調査集計結果(児童用)

※割合(%)の少数第1位以下省略

問1 学校が終わったあとに、どこにいたことが多いですか。(二つ選択)

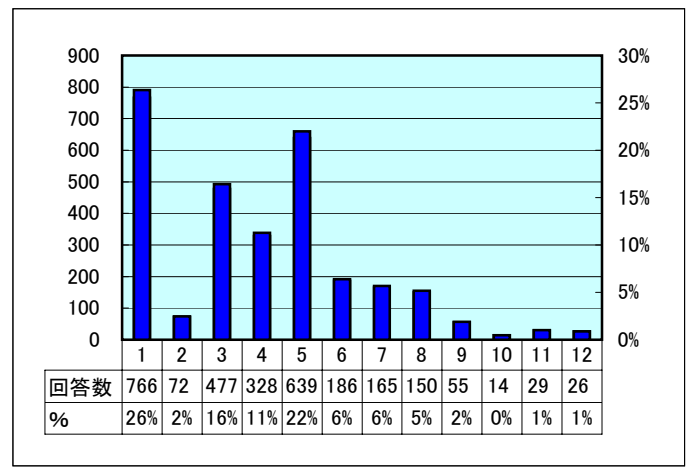
No	設問	回答数	%
1.	自分の家	826	44%
2.	友だちの家	260	14%
3.	放課後子ども教室	10	1%
4.	放課後児童クラブ(学童保育)	185	10%
5.	公園・広場	284	15%
6.	公民館・図書館など	1	0%
7.	習い事(学習塾など)	171	9%
8.	学校の教室や校庭、体育館	75	4%
9.	その他(記述)	63	3%
計		1,875	



「1.自分の家」が44%と最も高く、次いで「5.公園、広場」が15%、「2.友だちの家」が14%。放課後は自宅で過ごす児童が多いことがわかる。

問2 学校が終わったあとに、何をしていることが多いですか。(三つ選択)

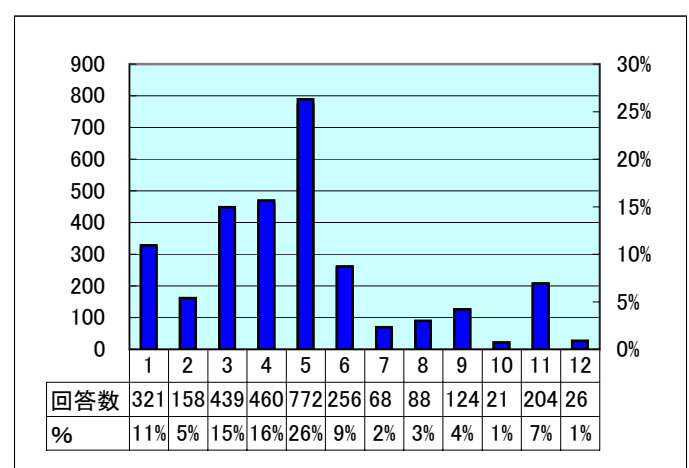
No	設問	回答数	%
1.	宿題や勉強をする	766	26%
2.	読書をする	72	2%
3.	テレビやマンガなどを見る	477	16%
4.	ゲームやパソコンを(インターネットなど)する	328	11%
5.	友だちと遊ぶ	639	22%
6.	家族と過ごす	186	6%
7.	放課後児童クラブ(学童保育)で過ごす	165	6%
8.	習い事をする(学習塾など)	150	5%
9.	スポーツ少年団やチャグチャグスポーツクラブで活動する	55	2%
10.	音楽・郷土芸能などの文化活動をする	14	0%
11.	特になにもしていない	29	1%
12.	その他(記述)	26	1%
計		2,907	



「1.宿題や勉強」が26%と最も多く、次いで「5.友達と遊ぶ」が22%、「3.テレビやマンガなどを見る」が16%。宿題・勉強、テレビやマンガ、ゲームやパソコンを合わせると53%と半数を占め、問1で自宅で過ごすと回答した児童の帰宅後の様子が見える。

問3 学校が終わったあとに、何をしたいですか。(三つ選択)

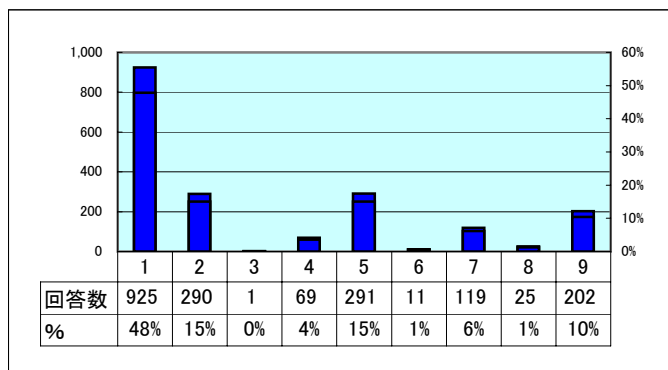
No	設問	回答数	%
1.	宿題や勉強をしたい	321	11%
2.	読書をしたい	158	5%
3.	テレビやマンガなどを見たい	439	15%
4.	ゲームやパソコン(インターネットなど)をしたい	460	16%
5.	友だちと遊びたい	772	26%
6.	家族と過ごしたい	256	9%
7.	放課後児童クラブ(学童保育)で過ごしたい	68	2%
8.	習い事をしたい(学習塾など)	88	3%
9.	スポーツ少年団やチャグチャグスポーツクラブで活動したい	124	4%
10.	音楽・郷土芸能などの文化活動をしたい	21	1%
11.	特に何もせずゆっくり過ごしたい	204	7%
12.	その他(記述)	26	1%
計		2,937	



「5.友達と遊びたい」が26%で最も多く、次いで「4.ゲームやパソコン(インターネット)をしたい」が16%、「3.テレビやマンガなどを見たい」が15%。実際にしていることは「宿題・勉強」だが、希望としては「友達と遊びたい」と考える児童が多い。

問4 学校がお休みの日(土曜、日曜)に、どこにいたことが多かったですか。(二つ選択)

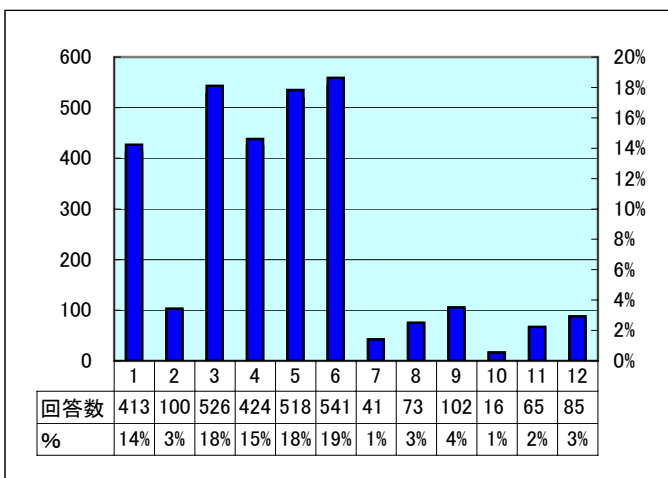
No	設問	回答数	%
1.	自分の家	925	48%
2.	友だちの家	290	15%
3.	放課後子ども教室	1	0%
4.	放課後児童クラブ(学童保育)	69	4%
5.	公園・広場	291	15%
6.	公民館・図書館など	11	1%
7.	習い事(学習塾など)	119	6%
8.	学校の教室や校庭、体育館	25	1%
9.	その他(記述)	202	10%
計		1,933	



「1.自分の家」が48%と最も多く、休日の日は家で過ごしている割合が高い。

問5 学校がお休みの日に、何をしていることが多いですか。(三つ選択)

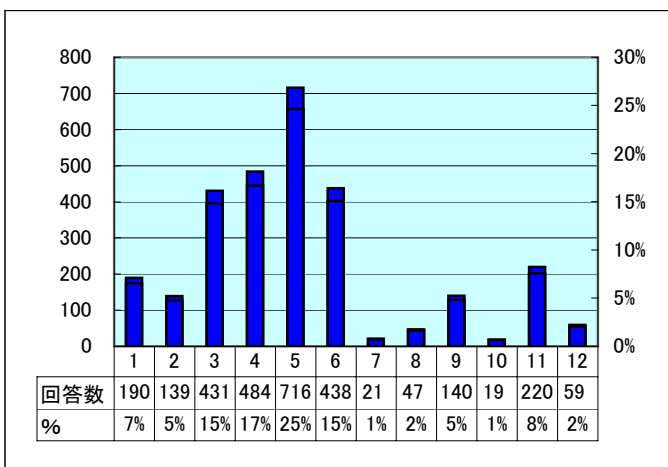
No	設問	回答数	%
1.	宿題や勉強をする	413	14%
2.	読書をする	100	3%
3.	テレビやマンガなどを見る	526	18%
4.	ゲームやパソコン(インターネットなど)をする	424	15%
5.	友だちと遊ぶ	518	18%
6.	家族と過ごす	541	19%
7.	放課後児童クラブ(学童保育)で過ごす	41	1%
8.	習い事をする(学習塾など)	73	3%
9.	スポーツ少年団やチャグチャグスポーツクラブで活動する	102	4%
10.	音楽・郷土芸能などの文化活動をする	16	1%
11.	特になにもしていない	65	2%
12.	その他(記述)	85	3%
計		2,904	



「6.家族と過ごす」が19%と最も多い。問4で家にいることが多いという結果が出ているが、「3.テレビやマンガを見る」についても18%と高い回答の割合であることから、過ごし方は異なるものの、休日は家族と過ごしたり、家で何かをして過ごしていることが多いことがわかる。

問6 学校がお休みの日に、何をしたいですか。(三つ選択)

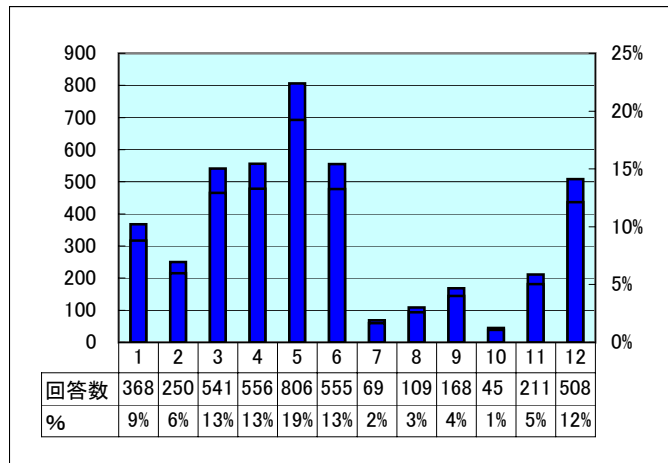
No	設問	回答数	%
1.	宿題や勉強をしたい	190	7%
2.	読書をしたい	139	5%
3.	テレビやマンガなどを見たい	431	15%
4.	ゲームやパソコン(インターネットなど)をしたい	484	17%
5.	友だちと遊びたい	716	25%
6.	家族と過ごしたい	438	15%
7.	放課後児童クラブ(学童保育)で過ごしたい	21	1%
8.	習い事をしたい(学習塾など)	47	2%
9.	スポーツ少年団やチャグチャグスポーツクラブで活動したい	140	5%
10.	音楽・郷土芸能などの文化活動をしたい	19	1%
11.	特に何もせずゆっくり過ごしたい	220	8%
12.	その他(記述)	59	2%
計		2,904	



「友達と遊びたい」が25%と最も多い回答であった。

問7 夏休みや冬休みに何をしたいですか。(複数選択)

No	設問	回答数	%
1.	宿題や勉強をしたい	368	9%
2.	読書をしたい	250	6%
3.	テレビやマンガなどを見たい	541	13%
4.	ゲームやパソコン(インターネットなど)をしたい	556	13%
5.	友達と遊びたい	806	19%
6.	家族と過ごしたい	555	13%
7.	放課後児童クラブ(学童保育)で過ごしたい	69	2%
8.	習い事をしたい(学習塾など)	109	3%
9.	スポーツ少年団やチャグチャグスポーツクラブで活動したい	168	4%
10.	音楽・郷土芸能などの文化活動をしたい	45	1%
11.	特に何もせずゆっくり過ごしたい	211	5%
12.	その他(具体的に記述)	508	12%
計		4,186	



「5. 友達と遊びたい」が19%と最も多い回答であった。

「何をしたいですか」という設問について、平日・休日・長期休みとも共通して最も多かった回答が「友達と遊ぶ」でした。しかし実際には、家で過ごす、宿題や勉強をしているという児童の割合が高いことが分かります。

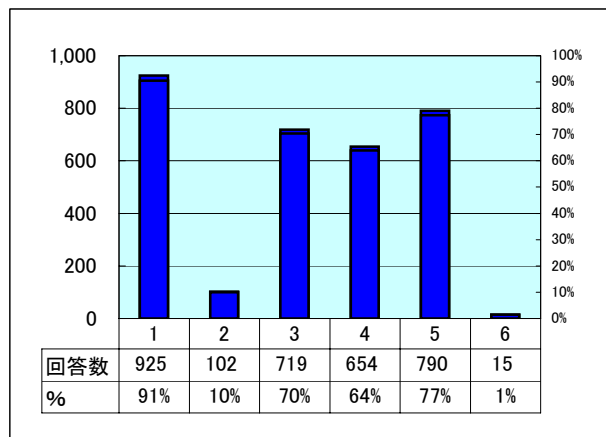
外遊びの減少の要因としては様々考えられますが、高学年ほど帰宅時間が遅くなることで、自由に遊ぶ放課後の時間が短いことが考えられます。また、外で遊びたくても安心して遊べない、道草ができないといった安全面の問題や、近所に友達がいない、近くに空き地や運動できる空間が少ないなど、子どもの変化ではなく社会環境の変化が要因の一つとも考えられます。

滝沢村放課後児童対策推進に関するアンケート調査集計結果(保護者用)

※割合(%)の少数第1位以下省略

問1 放課後や週末等に様々な活動が行われていますが、知っている活動を選んでください。(複数選択)

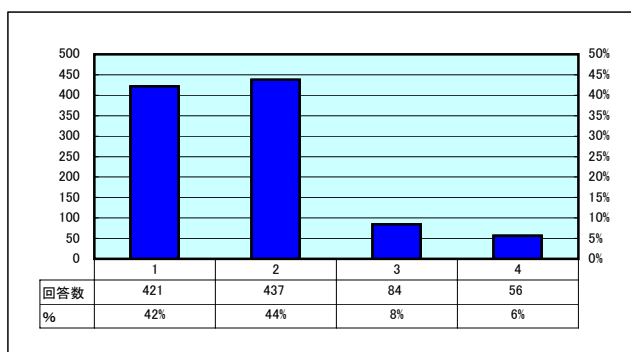
No	設問	回答数	%
1.	放課後児童クラブ(学童保育)	925	91%
2.	放課後子ども教室(体験活動)	102	10%
3.	放課後マイスタディ(学力向上)	719	70%
4.	チャグチャグスポーツクラブ(多様なスポーツ活動)	654	64%
5.	スポーツ少年団	790	77%
6.	すべて知らない	15	1%
計	(実回答人数1,022)		



「1放課後児童クラブ」が91%と最も周知度が高く、各小学校に設置してあり、学校入学前から全保護者に対し周知しているこの事業の認知度は高い。次いで、「5スポーツ少年団」が77%と高い割合である。放課後子ども教室に関しては、開設学校区以外の地域にはあまり知られていないのが現状である。

問2 問1の活動への参加について、あてはまるものを選んでください。(一つ選択)

No	設問	回答数	%
1.	既に子どもが参加している	421	42%
2.	機会があれば子どもを参加させたい	437	44%
3.	参加させたいとはあまり思わない	84	8%
4.	問1以外の活動に参加している	56	6%
計		998	



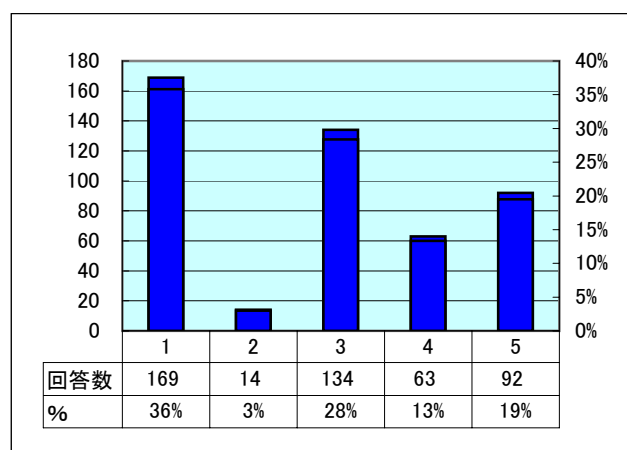
●その他について(主な記述を抜粋)

- ・ 各種音楽活動(バンド、音楽クラブ、ピアノ等)
- ・ 各種運動(スイミング、空手、剣道、リトルリーグ等)
- ・ 伝承活動(神楽、さんさ)

「1既に子どもが参加している」42%、「2機会があれば参加させたい」44%となっており、8割を超える保護者が放課後の様々な活動に興味があることがうかがえる。

【補助回答】問2-1 問1の項目中、該当する体験活動(複数選択)

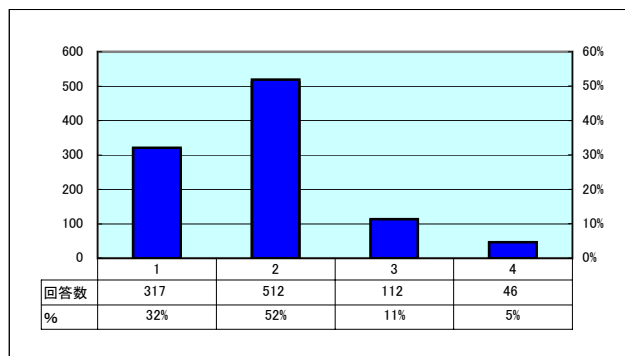
No	設問	回答数	%
1.	放課後児童クラブ(学童保育)	169	36%
2.	放課後子ども教室(体験活動)	14	3%
3.	放課後マイスタディ(学力向上)	134	28%
4.	チャグチャグスポーツクラブ(多様なスポーツ活動)	63	13%
5.	スポーツ少年団	92	19%
計		472	



「1放課後児童クラブ」が36%と最も利用の割合が高い。また、「3放課後マイスタディ」についても、利用度が高い。

問3 長期休暇中(夏休みや冬休み等)における問1の活動への参加について、あてはまるものを選んでください。(一つ選択)

No	設問	回答数	%
1.	既に子どもが参加している	317	32%
2.	機会があれば子どもを参加させてみたい	512	52%
3.	参加させたいとはあまり思わない	112	11%
4.	問1以外の活動に参加している	46	5%
計		987	



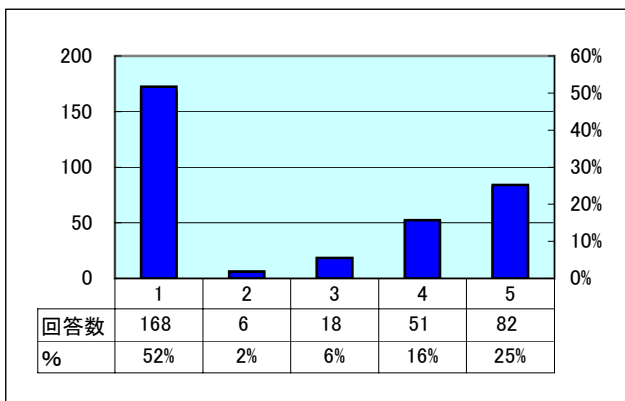
●その他について(主な記述を抜粋)

- ・ ボランティア活動
- ・ 子ども会活動
- ・ 各種音楽活動(ブラスバンド、音楽クラブ)
- ・ 各種運動(スイミング)

「2機会があれば利用したい」が52%と最も高い。

【補助回答】問3-1 問1の項目中、該当する体験活動(複数選択)

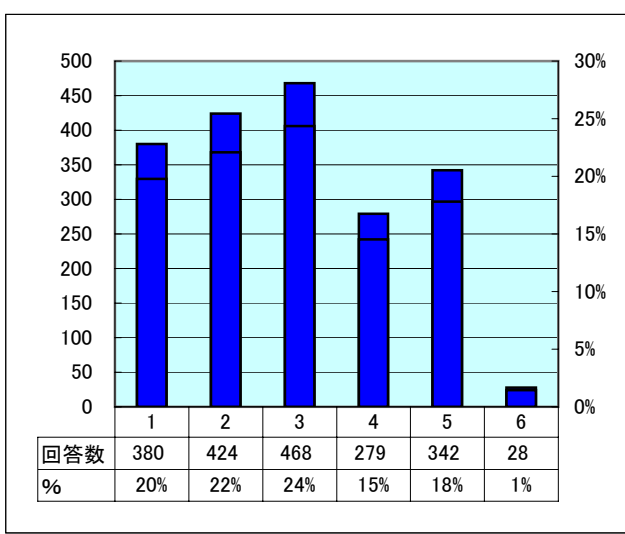
No	設問	回答数	%
1.	放課後児童クラブ(学童保育)	168	52%
2.	放課後子ども教室(体験活動)	6	2%
3.	放課後マイスタディ(学力向上)	18	6%
4.	チャグチャグスポーツクラブ(多様なスポーツ活動)	51	16%
5.	スポーツ少年団	82	25%
計		325	



「1放課後児童クラブ」が最も多い割合。次いで「5スポーツ少年団」25%が多い状況。放課後活動で最も周知があり利用が高いのが「放課後児童クラブ」である。

問4 放課後等の時間に子ども達が過ごす居場所として、どのような居場所ができればよいとお考えですか。(二つ選択)

No	設問	回答数	%
1.	安心して子どもを預けることができる、家庭生活的な居場所	380	20%
2.	レクリエーションや自然体験等、いろいろな体験活動ができる居場所	424	22%
3.	予習や復習等、勉強することができる居場所	468	24%
4.	地域の大人や学年の違う友達等、いろいろな人と交流ができる居場所	279	15%
5.	スポーツ等、健康増進を図ることができる居場所	342	18%
6.	その他	28	1%
計		1,921	



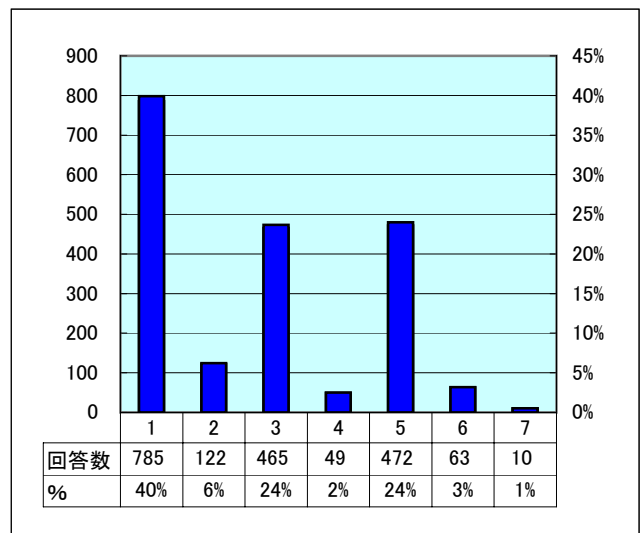
●その他について(主な記述を抜粋)

- ・ 人数の多い学校との交流できる
- ・ 外で元気に遊ぶ
- ・ 大人が用意した活動ではなく、子ども達自らで考えて遊ぶ

「3予習・復習等、勉強することができる居場所」が24%と最も多い割合であるが、レクリエーション等の体験活動、家庭生活的な居場所も20%を越えており、突出して「こういった居場所が必要」という回答はなかった。体験活動も大切ではあるが、学力向上・勉強の習慣化が必要であるという、学習と体験のバランスを重視している結果である。

問5 子ども達に放課後等にどのような過ごし方をしてほしいですか。(二つ選択)

No	設問	回答数	%
1.	友だちと一緒に遊ばせたい	785	40%
2.	家族と一緒に過ごさせたい	122	6%
3.	予習や復習等、自主学習をさせたい	465	24%
4.	音楽・郷土芸能等の芸術文化活動に参加させたい	49	2%
5.	スポーツやレクリエーション、自然体験等たくさん体験させたい	472	24%
6.	学習塾などで過ごし学力を向上させたい	63	3%
7.	その他	10	1%
計		1,966	



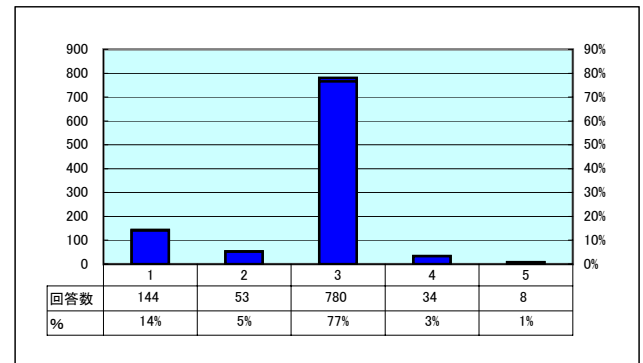
●その他について(主な記述を抜粋)

- ・生活体験を多く積むことの出来る活動
- ・子どもの意思で自由なことをさせたい
- ・時間を決めて学習したり遊んだりさせたい

「1友達と一緒に遊ばせたい」が40%と最も多い割合である。限られた放課後の時間の中では勉強・学習を重視してほしいという回答が多い反面、友達と一緒に過ごしてほしいという保護者の思いがうかがえる。時間があれば「たくさん遊ばせたい」が、限られた放課後の時間の優先順位を考えると、子どもには「まず宿題・勉強をしてほしい」という回答になるのが現状ではないだろうか。

問6 地域に「子どもの居場所」が開設させる場合についてあてはまるのを選んでください。(一つ選択)

No	設問	回答数	%
1.	放課後の子ども達の見守りや安全管理等の支援、協力をしたい	144	14%
2.	放課後にゲームやスポーツ等、子ども達と一緒に遊んだり、指導をしたい。	53	5%
3.	協力してみたいと思うが、実際に関わるのは難しい	780	77%
4.	協力してみたいとはあまり思わない	34	3%
5.	その他	8	1%
計		1,019	



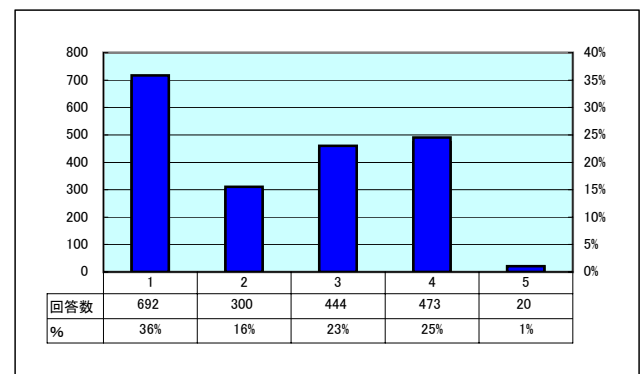
●その他について(主な記述を抜粋)

- ・内容によっては協力できる可能性がある
- ・仕事が休みの日に協力できたらいい

「3協力してみたいと思うが実際に関わるのは難しい」という回答が77%と最も高く、現在子どもが学校に通っている保護者(PTA)については、中々こうした活動には関わるのが難しいという調査結果である。しかしながら、14% 100名以上のPTAが「協力してみたい」とも回答していることから、活動の周知・説明によっては、支援者等の人材を安定的に確保できる可能性もある。

問7 今後、放課後等の子どもの居場所づくりについて何が大切であるとお考えですか。(二つ選択)

No	設問	回答数	%
1.	子どもを危険から守る安全管理体制	692	36%
2.	子どもの体験活動等を直接支援する専門的指導者等のスタッフの確保	300	16%
3.	子どもが楽しく健全に過ごせる活動プログラム	444	23%
4.	子どもが快適に過ごせる施設環境の整備	473	25%
5.	その他	20	1%
計		1,929	



問7●その他について(主な記述を抜粋)

- ・ 子ども達がのびのびと遊び、考え、心も育つ環境
- ・ 地域の方々の理解
- ・ 退社時間の改善(社会全体)
- ・ 公園等、遊び場の改善
- ・ 放課後プランの継続実施と適切な運営指導

「1子どもを危険から守る安全管理体制」が36%と最も高い割合であった。次いで「施設整備」、「活動プログラム」の順となる。下校時の交通安全や、不審者の問題等、「安全」に対する回答が一番多かった。施設整備に関しては、児童館、児童センター等の託児的施設整備と、子ども達がのびのび遊べる「広場」の整備の希望が多い傾向である。

結果を見ると、「放課後の時間が限られている」という現状から、保護者の立場からは出来るだけたくさん遊ばせたいという気持ちはあるが、限られた時間の中では、宿題や勉強を「まず優先」とさせざるを得ない状況が見られます。下校時間も学年が上がるに連れて遅くなり、通学時間がかかる児童は更に放課後自由に過ごす時間が少なくなる傾向にあります。放課後の様々な企画がある場合も、通学時間を考慮すると、下校後は真っ直ぐ自宅に帰る児童が多いことを認識するとともに、「学校が終わったら早く自宅に帰り過ごしたい」と思っている子どももいることを忘れないようにしなければなりません。放課後の様々な取り組みは、子ども達が自由に選択できるべきであり、そうした活動の「押し付け」にならないよう活動の周知法や活動内容にも配慮することが必要です。



滝沢村放課後子ども教室「チャグホ塾」
(俳句を学ぼうから)

滝沢村放課後子どもプラン関連スケジュール概要(平成19年4月～平成20年3月)

時期		放課後子どもプラン推進組織				村(関係課)の動き	プラン策定状況
		放課後子ども教室運営委員会	備考	ワーキンググループ会議	備考		
平成19年	4月	運営委員会設置起案				運営委員会設置要領作成(生涯学習課)	
	5月	運営委員委嘱依頼				運営委員会委員関係者依頼(生涯学習課・子育て支援課)	
	6月	運営委員会設置に伴う滝沢村放課後児童総合対策情報交換会	6月11日(月) 役場大会議室		全児童調査分析・実態把握	村内全児童対象放課後調査及び学校長依頼(生涯学習課)ワーキンググループ基本方針案作成(メンバー依頼及び会議開催)	
	7月						
	8月			ワーキンググループを組織(生涯学習課、子育て支援課、学校教育課、学校関係者等の実務レベル会議)			
	9月	平成19年度滝沢村放課後子ども教室第1回運営委員会開催	9月27日(木) 役場2階2-1会議室	第1回ワーキンググループ会議	9月20日(木) 役場2階2-1会議室		
	10月						
	11月						
	12月		12月下旬	放課後児童対策主管部局会議			
平成20年	1月						
	2月			事務局会議(アンケート実施に係る準備)	体系化の検討ほか目標設定、評価指標作成	アンケート内容関係課協議	
	3月			第2回ワーキンググループ会議	20年度方針・計画協議	20年度運営委員再任及び新規委嘱準備	プラン素案作成(アンケート内容決定及び指標設定)

滝沢村放課後子どもプラン関連スケジュール概要(平成20年4月～平成21年3月)

時期		放課後子どもプラン推進組織				村(関係課)の動き	プラン策定状況
		放課後子ども教室運営委員会	備考	ワーキンググループ会議	備考		
平成20年	4月	平成20年度第1回運営委員会開催 平成20年4月30日(水)	委員依頼(継続・新任依頼)	第3回ワーキンググループ会議開催	4月15日(火)開催	分析状況資料作成・運営委員会に進捗報告	アンケート調査準備・設問協議
	5月				実態調査回収	学校長及び関係機関等に実態調査の依頼	アンケート(ニーズ)調査(5月初旬)全回収は5月末日を目標とする。
	6月				実態調査集計・分析		アンケート回収・集計・分析(集計・分析期間3週間～4週間)
	7月				原案作成・修正		アンケート分析・計画素案作成
	8月						計画素案修正作業
	9月			第4回ワーキンググループ会議(アンケート分析結果及び計画素案協議)	9月30日(火)開催		計画素案修正作業
	10月						原案作成
	11月			第5回ワーキンググループ会議(原案修正)	11月6日(木)開催	計画原案修正	原案修正
	12月			第6回ワーキンググループ会議(最終校正)	11月28日(金)開催		原案修正
平成21年	1月	平成20年度第2回運営委員会開催 平成21年1月29日(木)	原案報告				原案修正
	2月					計画原案修正・原案答申準備 プラン計画案準備(庁議提案資料作成)	原案最終校正
	3月					(村長決裁)関係機関へ周知準備	滝沢村放課後子どもプラン策定

放課後児童対策関連会議実施状況

(平成19年度～平成20年度)

関連会議名	期日	場所	内容
運営委員会設置準備説明会 (情報交換会)	平成19年6月11日(月)	役場2階 2-1 会議室	19年度活動状況確認、運営委員会の設置と委員依頼について
第1回ワーキンググループ会議	平成19年9月20日(木)	役場4階 4-3 会議室	19年度活動状況確認、今後の活動方針、プラン策定について
19年度第1回運営委員会	平成19年9月27日(木)	役場2階大会 議室	19年度活動状況確認、今後の活動方針、プラン策定について
放課後児童対策主管部局会議	平成19年12月27日(木)	役場4階 4-3 会議室	19年度活動状況確認、今後の活動方針、プラン策定について
放課後児童対策重点要望打合せ	平成20年1月28日(月)	健康福祉部、教 育委員会事務 室	重点要望回答擦り合せ
放課後子どもプラン事務局会議	平成20年2月19日(火)	子育て支援課 事務室	放課後子どもプラン策定に係る設問協議
第2回ワーキンググループ会議	平成20年3月4日(火)	役場4階 4-3 会議室	19年度実施状況、20年度方針、運営委員会審議内容協議
第3回ワーキンググループ会議	平成20年4月15日(火)	役場4階 4-2 会議室	20年度活動計画、プラン策定に係る実態調査設問協議
20年度第1回運営委員会	平成20年4月30日(水)	役場2階 大会 議室	20年度方針、プラン策定に係る実態調査についての意見交換、その他
第4回ワーキンググループ会議	平成20年9月30日(火)	役場4階 4-2 会議室	放課後児童アンケート調査報告、プラン素案検討会
第5回ワーキンググループ会議	平成20年11月6日(木)	役場4階 4-3 会議室	プラン原案修正
第6回ワーキンググループ会議	平成20年11月28日(金)	役場4階 理事者控室	プラン原案修正
20年度第2回運営委員会	平成21年1月29日(木)	役場2階 大会議室	プラン原案報告

滝沢村放課後子ども教室運営委員会設置要領

(名称)

- 1 本会は、滝沢村放課後子ども教室運営委員会と称する。

(目的)

- 2 滝沢村放課後子ども教室運営委員会（以下、「運営委員会」という。）は滝沢村の子ども達が、放課後や週末等に地域住民の参画を得て、様々な体験活動等の取組みを実施することにより、子ども達が地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、事業計画や情報交換を含めた事業の検証、評価等を協議・検討する場として運営委員会を設置するものである。

(活動)

- 3 本会は前条の目的を達成するために次の各号に定める活動を行う。
 - (1) 放課後対策に関する意見、要望等を提案すること
 - (2) 放課後対策の実践活動に対する助言指導
 - (3) 関係機関等の情報交換
 - (4) その他、前条の目的を達成するために必要な活動

(組織)

- 4 本会は次の関係者等により組織し、委員に充てる。
 - (1) 放課後子ども教室関係者
 - (2) 放課後児童クラブ関係者
 - (3) 社会教育関係者
 - (4) 児童福祉関係者
 - (5) P T A関係者
 - (6) 学校関係者
 - (7) 行政関係者

(役員)

- 5 本会に次の役員を置く。
 - (1) 委員長 1名
 - (2) 副委員長 1名
 - ② 委員長、副委員長は運営委員会で互選する。
 - ③ 役員任期は1年とし、再任を妨げない。

(職務)

- 6 役員職務は次のとおりとする。
 - (1) 委員長は、この会を代表し会務を統括する。
 - (2) 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代行する。

(委員任期)

7 任期は1年とする。但、再任を妨げない。

(事務局)

8 本会の事務を処理するため、事務局を教育委員会事務局生涯学習課に置く。

(会議)

9 本会の会議は、次の各号に定めるとおりとする。

(1) 運営委員会

(2) その他臨時会議

② 会議は委員長が招集する。

③ 議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数の場合は会務の統括者がこれを決する。

(補則)

10 本会の運営委員は無償とする。

11 本会に係る実行計画等の各種所掌事務を円滑に進めるためのワーキンググループを置くことができるものとするほか、その他の必要事項は別に定める。

附 則

この要領は、平成19年9月27日より実施する。

滝沢村放課後子ども教室運営委員会委員名簿

平成21年3月時点

NO	委員氏名	所属等	備考
1	佐藤 寿喜	滝沢村学童保育連絡協議会会長	
2	主浜 恵悦	滝沢村子ども会育成会連絡協議会会長	
3	前川 健一郎	滝沢ふるさと交流館長（チャグホ塾会長）	運営委員長
4	小島 勝子	滝沢村レクリエーション協会会長	
5	沢村 佐多夫	財団法人滝沢村体育協会施設管理係長	
6	浅沼 節子	社会教育・青少年育成活動者	
7	川村 静江	児童福祉ボランティア活動者	
8	小原 眞澄	篠木小学校長	運営副委員長
9	田上 章	滝沢中央交番所長	
10	川原 徳昭	滝沢第二小学校PTA会長	
11	太田 晴輝	滝沢村健康福祉部長	
12	伊藤 隆雄	滝沢村教育部長	

事務局及び庁内ワーキンググループ会議メンバー

NO	氏名	所属等	備考
1	沢口 朝彦	教育委員会事務局生涯学習課長	事務局長
2	細川 修	健康福祉部子育て支援課長	
3	大坪 一彦	教育委員会事務局学校教育課長	
4	伊藤 信彦	教育委員会事務局学校教育指導担当課長	
5	藤原 治	生活環境部防災防犯課長	
6	高橋 進	健康福祉部子育て支援課主査	
7	横沢 美保子	教育委員会事務局生涯学習課主査兼社会教育主事	事務局
8	瀬川 光	教育委員会事務局生涯学習課主査兼社会教育主事	事務局

放課後児童対策推進に係る関係計画及び国・県通知関係

●放課後児童対策推進に関する関係計画及び資料

- ・第5次滝沢村総合計画前期基本計画（平成17年度～平成21年度版）
- ・次世代育成支援滝沢村行動計画（平成17年3月：滝沢村）
- ・第2次滝沢村生涯学習推進計画（平成17年9月：滝沢村）
- ・滝沢村放課後子ども教室安全管理マニュアル（平成19年5月：滝沢村教育委員会）
- ・岩手県資料「岩手県における放課後子どもプラン実施方針」（平成20年4月：岩手県）
- ・文部科学省資料「放課後子どもプランの概要」
- ・文部科学省資料「放課後子どもプラン推進のための連携方策」

●放課後児童対策推進に係る関係省庁通知及び岩手県通知参照関係

国：「放課後子どもプラン」の推進に当たっての関係部局・学校の連携等について（通知）

- ・平成19年3月14日付18文科生第532号、雇児発第0314004号
文部科学省生涯学習政策局長、文部科学省大臣官房文教施設企画部長、
文部科学省初等中等教育局長、厚生労働省雇用均等・児童家庭局長連名通知

県：「放課後子どもプラン」の推進に当たっての関係部局・学校の連携等について（通知）

- ・平成19年3月22日付児第1082号、教生第1720号
岩手県保健福祉部長、岩手県教育委員会教育長連名通知

国：「放課後児童クラブガイドライン」について（通知）

- ・平成19年10月19日付雇児発第0109001号
厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知

国：「新待機児童ゼロ作戦」について（通知）

- ・平成20年2月27日付雇児発第0227001号
厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知

国：「新待機児童ゼロ作戦」について

- ・平成20年2月28日付事務連絡
文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課、文部科学省初等中等教育局幼児教育課連名

国：「学校教育法施行規則の一部を改正する省令の制定並びに幼稚園教育要領の全部を改正する告示、小学校学習指導要領の全部を改正する告示及び中学校学習指導要領の全部を改正する告示等の公示について」（通知）

・平成20年3月28日付19文科初第1357号

文部科学事務次官通知

県：「岩手県における放課後子どもプラン実施方針」の周知及び「市町村放課後子どもプラン」の策定について」（岩手県における放課後子どもプラン実施方針）

・平成20年4月24日付児第72号

岩手県保健福祉部児童家庭課総括課長、岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課総括課長連名通知

国：「放課後子ども教室推進事業」の実施における安全面への配慮について（依頼）

・平成20年7月31日付20生生推第5の4号

文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課長通知

県：「放課後子ども教室推進事業」の実施における安全面への配慮について（依頼）

・平成20年8月4日付教生号外

岩手県教育委員会事務局生涯学習文化課総括課長通知

各種放課後活動・事業等に関する連絡・お問い合わせ先

○放課後児童クラブ（平成20年度）

行政所管：滝沢村健康福祉部子育て支援課 019-684-2111（代）

	学童保育クラブ名	施設電話	住所
1	滝沢学童保育クラブ外山	019-687-4747	滝沢村滝沢字外山86番地17
2	滝沢ニュータウン学童保育クラブ	019-684-2192	滝沢村鶴飼字笹森1番地2
3	巣子学童保育クラブ第一	019-688-1670	滝沢村滝沢字巣子723番地115
4	川前学童保育クラブ	019-688-1962	滝沢村滝沢字大崎94番地7
5	篠木なかよしクラブ	019-687-4497	滝沢村篠木字明法22番地16
6	柳沢学童保育クラブ	019-688-2346	滝沢村滝沢字柳沢1171番地
7	一本木学童保育クラブ	019-688-0920	滝沢村滝沢字後33番地2
8	滝沢学童保育クラブ国分	019-643-0213	滝沢村滝沢字穴口148番地17
9	巣子学童保育クラブ第二	019-688-4502	滝沢村滝沢字葉の木沢山564番地2
10	室小路学童保育会	019-699-3080	滝沢村滝沢字室小路251-2
11	こっちゃん学童保育クラブ館	019-699-2230	滝沢村滝沢字牧野林891-8
12	撫子学童クラブ	019-684-3404	滝沢村鶴飼字狐洞1番地102

○放課後子ども教室（平成20年度）

行政所管：滝沢村教育委員会事務局生涯学習課 019-684-2111（代）

	教室名（運営）	施設電話	開設場所（対象学校区）
1	チャグホ塾 （NPO法人劇団ゆう）	019-687-5511	滝沢ふるさと交流館内 （滝沢小学校区）
2	たきざわっ子いきいきクラブ （財団法人滝沢村体育協会）	019-684-2632	篠木地区多目的研修センター内 （篠木小学校区）

○放課後マイスタディ

行政所管：滝沢村教育委員会事務局学校教育課 019-684-2111（代）

○登下校スクールガード

行政所管：滝沢村教育委員会事務局学校教育課 019-684-2111（代）

○交通・防犯

行政所管：滝沢村生活環境部防災防犯課 019-684-2111（代）

各種放課後活動・事業等に関する連絡・お問い合わせ先

○放課後児童クラブ（平成20年度）

行政所管：滝沢村健康福祉部子育て支援課 019-684-2111（代）

	学童保育クラブ名	施設電話	住所
1	滝沢学童保育クラブ外山	019-687-4747	滝沢村滝沢字外山86番地17
2	滝沢ニュータウン学童保育クラブ	019-684-2192	滝沢村鶴飼字笹森1番地2
3	巣子学童保育クラブ第一	019-688-1670	滝沢村滝沢字巣子723番地115
4	川前学童保育クラブ	019-688-1962	滝沢村滝沢字大崎94番地7
5	篠木なかよしクラブ	019-687-4497	滝沢村篠木字明法22番地16
6	柳沢学童保育クラブ	019-688-2346	滝沢村滝沢字柳沢1171番地
7	一本木学童保育クラブ	019-688-0920	滝沢村滝沢字後33番地2
8	滝沢学童保育クラブ国分	019-643-0213	滝沢村滝沢字穴口148番地17
9	巣子学童保育クラブ第二	019-688-4502	滝沢村滝沢字葉の木沢山564番地2
10	室小路学童保育会	019-699-3080	滝沢村滝沢字室小路251-2
11	こっちゃん学童保育クラブ館	019-699-2230	滝沢村滝沢字牧野林891-8
12	撫子学童クラブ	019-684-3404	滝沢村鶴飼字狐洞1番地102

○放課後子ども教室（平成20年度）

行政所管：滝沢村教育委員会事務局生涯学習課 019-684-2111（代）

	教室名（運営）	施設電話	開設場所（対象学校区）
1	チャグホ塾 （NPO法人劇団ゆう）	019-687-5511	滝沢ふるさと交流館内 （滝沢小学校区）
2	たきざわっ子いきいきクラブ （財団法人滝沢村体育協会）	019-684-2632	篠木地区多目的研修センター内 （篠木小学校区）

○放課後マイスタディ

行政所管：滝沢村教育委員会事務局学校教育課 019-684-2111（代）

○登下校スクールガード

行政所管：滝沢村教育委員会事務局学校教育課 019-684-2111（代）

○交通・防犯

行政所管：滝沢村生活環境部防災防犯課 019-684-2111（代）

滝沢村放課後子どもプラン

平成21年3月

発行者：滝沢村・滝沢村教育委員会

編集主管課：生涯学習課

〒020-0192 岩手県岩手郡滝沢村鶴飼字中鶴飼 55

TEL：019-684-2111（代）

FAX：019-684-2126

URL：www.vill.takizawa.iwate.jp